

<入学式式辞>

肌寒さの中にも、校庭の桜のつぼみが膨らみ確かに春の訪れを感じる この良き日に本校父母教師会会長 佐竹 康様をはじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席と、保護者の皆様のご列席のもと、第73回入学式を挙行できますこと、心から厚く御礼申し上げます。

20名の新入生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。未来への希望と可能性にあふれる新入生を、本日迎えることができましたことは、私達教職員にとっても大きな喜びです。

さて、新入生の皆さん、秋保中学校の真新しい制服の着心地はどうか。そして今ここに中学生として座っている感想はどうか。こうして座っている皆さんの表情は、とても凛々しく輝いて見えます。皆さんは、晴れて秋保中学校の一員となりました。今日からここが、皆さんが自らを磨き成長させる、学びの場となります。秋保中学校で学んだ生徒は、開校から昨年度までで、総勢6,070名になります。秋保中学校は、卒業生や地域の皆さんから厚い信頼と、大きな期待が寄せられている、歴史と伝統を持った学校です。

これから始まる毎日は、皆さんにとって新鮮で、小学校時代とは違った面白さや楽しさがあることでしょう。また、中学校の三年間というのは、子供から大人へと心も身体も大きく成長する大切な時期です。この三年間の頑張りが、皆さんの将来を支える礎となります。勉強はもちろん、部活動、委員会活動、学校行事等の中で、自らを鍛え、自信を持って様々なことにチャレンジしていきましょう。大切なのは目標を持つことです。昨日始業式でW O O Pの法則の話をしました。目標を達成するためには小さなことに一つ一つ取り組んでいくことが大切なのです。新入生の皆さんの中には、新しい環境に対して、多少の不安が入り交じっている人もいるかもしれませんが、でも大丈夫です。心配はいりません。皆さんの前に座っている先生方や先輩達はみんなで皆さんを応援していきます。わからないことがあり、困ったときには、遠慮しないで積極的に何でも相談してください。

中学校生活では集団生活についても学びます。規律を守り、お互いが助け合い、協力し、喜びや悲しみを分かち合うことがどんなに大切で尊いものかということも、学校生活を通して学んで欲しいと思います。今日ここに集まった皆さんは中学校三年間、共に過ごす大切な仲間です。そこで生まれる友情はこれからの皆さんにとって、かけがえのない大きな力になることでしょう。たくさん友達を作って友情を育てていきましょう。

ここにいる二、三年生の先輩達は、正にそれを実践しています。常に明るく元気に、失敗を恐れない勇気を持って、最後まであきらめない根気強さで、いろいろなことにチャレンジしています。そして、それを支える仲間を大切にしています。周りを気遣うG I V Eの気持ちを優先している人達です。自分のことよりも仲間、クラスのことを考え、問題が起きたら自分達のこととして真剣に向き合ってきた人達です。人を傷つけて良い権利はどんな理由でも絶対に存在しません。秋保中学校は「いじめを絶対に許さない。」学校です。お互いを大切にし、成長し合える仲間として、全員が笑顔で明るく生活できるよう、新入

生の皆さんにも大きな期待を寄せています。

秋保中学校は、今年度国連からユネスコスクールに認定してもらう事を目指しています。ユネスコが進める持続可能な開発のための教育に取り組みます。秋保地区は現在人口が4,100人まで減少し65歳以上の高齢化率が35%を超えました。秋保中の生徒数も昭和40年当時400人を超えていたものが現在は78人まで減っています。ユネスコ精神に則り、この魅力ある秋保の良さに気付いてもらえるよう、音楽や美術の授業において地域で活動する芸術家の方々に指導してもらいます。また、キャリアインターンシップでは、地域で活動する様々な職種の人達の生き方に直接触れ、自らの意志と責任で進路を選択できる力を育みます。その成果を、8月の文化発表会で伝統芸能や職場体験の発表などを通して、地域や保護者の皆様にもご覧いただきたいと思ひます。

これらの活動を通して新入生の皆さんにも中学校三年間で、知れば知るほど秋保が好きになり、「ふるさと秋保」に誇りを持ち、「秋保の魅力、秋保の良さ」を発信できるようになってもらいたいと思ひています。

保護者の皆様、本日は成長したお子様の晴れ姿を見て、喜びもまた格別であると存じます。中学校三年間は体も心も大きく成長する時期です。大人へと成長する過程で、親離れしようともがき、苦しみ、悩むこともあるかと思ひます。我々教職員も保護者の皆様と同じように子供たちに真剣に向き合い、自立に向けた子供たちの成長を第一に、日々取り組んで参ります。保護者の皆様の期待と信頼に応えられるよう、教職員、心を一つにして責任を持ってお預かりいたします。どうかこの間、本校の教育活動に深いご理解と力強いご支援をお願いいたします。

終わりになりますが、本日ご臨席を賜りました、ご来賓の皆様、そして地域の皆様には、今まで同様温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校訓にある「敬愛・体力・向学心」の精神を大切に、新年号令和とともに新しい歴史を刻み、一人一人の生徒が、そして秋保中学校が着実に成長・発展していくことをお約束し、式辞といたします。

平成31年4月9日

仙台市立秋保中学校 校長 千葉 慎